

前期日程

平成 29 年度入学試験問題（前期日程）

総合問題

芸術地域デザイン学部
芸術地域デザイン学科
地域デザインコース

— 解答上の注意事項 —

- 1 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
- 2 受験票、筆記用具〔鉛筆（シャープペンシルを含む。）、消しゴム、鉛筆削り〕、眼鏡及び時計以外の物は、机に出してはならない。
- 3 問題冊子のほかに解答紙 2 枚と下書き用紙 1 枚がある。
- 4 解答は横書きとする。
- 5 解答紙を提出すること。
- 6 問題冊子と下書き用紙は持ち帰ること。

次の二つの文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

限られた資源と富の、適切な分配と運用を意味する「経済」は、いまや世界市場での熾烈なマネー・ゲームに、それを制御するすべもなく深く組み込まれている。こういう制御不能なものの上に、わたしたちの日常生活がある。物価や株式の変動も、もろもろの格差や過疎化の進行も、流通する食材の安全性も、雇用環境や就労条件も、これに煽られ、左右される。限られた資源と富の、適切な分配と運用を意味する「経済」は、いまや殖財や投資を軸に動いており、企業活動はいまや「経世済民」(political economy)、つまりは「世を治め民を救う」という軌道から逸れている。それはもはや「経済」(経世済民)を担う公器といえる存在ではなくなっている。

このことと同時に深く潜行するかたちで進んできたのが、私たちの①コミュニティの解体である。私たちの共同性は、生き^{ながら}存^{する}える過程をともにすることで成り立つものである。もつといえ、生き存^{する}えるために不可欠のことがら、調理、排泄物処理、出産、子育て、治療、看護、介護、看取り、防災などなどを協働しておこなうところで力をつけてきたものである。ところがこれらの《いのちの世話》ともいうべきプロセスを、人びとは行政や企業によるもろもろのサービスとして消費するようになって久しい。地域から共同性が消えてゆくいちばんの要因はここにある。流通にあつてはスーパーマーケットの大資本が地域の商店を駆逐してゆく。病の治療は医療と保険のシステムが、教育は学校制度が、ほぼ専門的にカバーする。このようにわたしたちの暮らしが行き届いたサービス・システムの恩恵をこうむるなかで、「主」たるべき市民が「顧客」という受け身で無力な存在に成り下がってきた。

(中略)

そういう「命に近い仕事」を代行するシステムが停止あるいは機能不全に陥ったときに、ほとんど為す術がないのが現代社会の市民である。《生存の技法》がわたしたちの手からすっぽ抜けになっている。国家と市場がわたしたちの一人ひとりの「命に近い仕事」をも植民地化してくるただなかで、<社会的なもの>の動性をいかに回復してゆくの。そのとき、この失われた「命に近い」手仕事のなかにアートをどう組み込んでゆくの。不快なもの、あるいは異物をたえず押し隠してゆく「安楽」という名の感覚麻痺が社会を覆うなか、アートはそこにどんな^{おた}孔を^う穿つのか。芸術から生活技術まで、スキルから作法まで、《生存の技法》という文脈の中で、アートといま呼ばれているものをもういちどかき混ぜるなかで、「検証」という名のアートの自己言及をなすよりも先に、《アルス》(わざ)の始源のかたちまで立ち戻ることが、そのままアートの^ほ孕む<未知の社会性>が^{ひら}閃く瞬間をみることにつながるはずだ。

[鷺田清一『素手のふるまい アートがさぐる<未知の社会性>』(朝日新聞出版、2016年) 引用にさいして一部省略、編集した。]

A society expresses and fixes its values through using, caring for and preserving objects that have significance, whether as fine art or for everyday use. What we conserve is a statement of what we respect, who we are and who we wish to be.

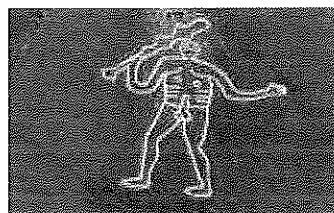
The hill figure, Cerne Abbas Giant* in Dorset, England, is one of the most recognized heritage sites in the world. In the Second World War his chalk-white outline was covered to prevent him being used as a landmark by German bombers. Usually the Giant is cared for by allowing sheep to graze around his outline. ② However, economic recession had forced the local farmer out of business and no sheep were available. In September 2008, volunteers came together from all over the country to care for the national symbol. They trimmed the grass and used chalk to preserve his outline. 'It's hard work' said a volunteer who spent two days caring for the Giant, 'but it's not often you get to work on an icon.'

At Djenné**, a World Heritage Site in Mali, Africa, the mud walls of the famous mosque suffer regular damage. Each year, the worshippers there take part in a ceremony to repair the buildings. ③ It is a way of thinking and a way of being. It is a way of expressing values, reinforcing social bonds and confirming identity.

What can we learn from these examples in relation to our community? Have we been conscious enough of what remains, and what needs to be done to protect, preserve and communicate it? How can we participate?

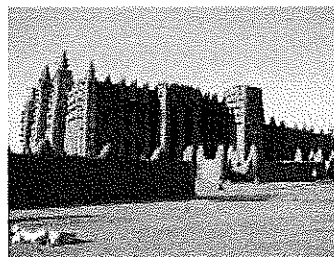
[Samuel Jones and John Holden. *It's a Material World: Caring for the Public Realm*. 2008. 引用にさいして一部省略、編集した。]

* Cerne Abbas Giant (サーン・アッバスの巨人、英国)
ドーセット州の地上絵。



Cerne Abbas Giant

**Djenné (ジェンネ、マリ共和国) 大モスクを中心に
旧市街地が1988年に世界遺産に登録された。



Djenné

【設問 1】 下線部①の「コミュニティの解体」とは、どのようなものであり、何に由来しているか述べられているか説明しなさい。(50字以内)

【設問 2】 下線部②を日本語に訳しなさい。

【設問 3】 下線部③ It の内容を表す最も適切な文を下から選び、記号で答えなさい。

- (A) The worshippers collect money to repair the building.
- (B) The building is repaired by the World Heritage organization.
- (C) The worshippers gather together and repair the building with mud.

【設問 4】 二つの文章をふまえ、コミュニティの維持や回復にアートを組み込むとはどのようなことか、あなたの考えを、具体例をあげて述べなさい。(800字以内)